

# エボラに真剣に対応しなかったことを認め、“無能なスタッフ”を責める WHO

RT (Russia Today)

October 17, 2014



(国連)世界保健機関 (WHO) は、エボラ発生に対する初動が遅れかつ組織が機能しなかったことを認め、これは情報の共有がなかったこと、無能なスタッフ、2009年の豚インフルエンザ流行のときのネガティブな経験のせいだとした。

AP 通信に見られたメモでは、WHO は、自分の配下の専門家たちが、荒廃した治療設備やずさんな国境管理しかない地域で病気を防御することは難しいことを、理解していないと言って非難している。

「発生時の反応にかかわったほとんど全員が、壁に貼られたかなり明確な通知を見ていなかった」と、この文書は記している。

この恐ろしいウィルスの共同発見者である Peter Piot 博士は、WHO はあまりにも行動が遅れたが、これは主としてアフリカ事務所のせいだと言っている――

「これは最前線であるアフリカ事務所のせいだ。彼らは何もしなかった。このオフィスは全

く無能だ」と彼は言った。

関連文献：<http://rt.com/usa/196552-ebola-food-crisis-un/>

この組織（WHO）はまた、アフリカの各オフィスを担当する人々の多くは、「政治的動機をもつ役職」にある人々で、WHOのアフリカ事務所の所長は、ジュネーブにある総本部ヘッドのマーガレット・チャン博士には従わないのだと言っている。

WHOは、ギニア事務所ヘッドが、エボラの蔓延するこの国に専門家チームが来られるように、ビザを取得しようとするこの組織の援助をしなかったこと、また50万ドル相当の援助が管理局によって差し止められたことは、「実に驚くべきこと」だと言った。ギニアではこれまでに843人がエボラで死んでいる。

またPiot博士は、緊急事態の宣言がもっと早急に行われるべきだったのに、WHOの多くの人々は、彼らが事実を大げさに宣伝したことで非難された、2009年の豚インフルエンザ流行の扱い方によって、束縛されていたのだと指摘している。

早くも4月に、フランスの慈善団体「国境なき医師団」は、エボラの発生がコントロールできないことを警告し始めていたのに、社会メディア上で行われた反論で、あるWHOのスポークスマンは、危機はコントロールされていると主張した。



それから数か月後の6月に、通常はポリオの根絶を監督している Bruce Aylward 博士が、

チャン博士に手紙で、WHO が西アフリカで事態をどのように扱っているかについて、懸念を伝えた。彼は、多くの保健機関や慈善団体が、この国連機関はエボラの発生を「防ぐというよりむしろ危険なものにしている」と考えていて、「WHO の振舞いについて聞く噂はいずれもよいものではない」と言った。

<http://rt.com/op-edge/196124-ebola-outbreak-epidemic-vaccine/>

彼以外の専門家たちは、ギニアの最初の症例に対する WHO の初動態勢に対して、もっと寛大な態度を取っている——

「WHO の犯した間違いはいろいろあった。しかし最上の公衆衛生識者でも、多くは7月になって対処すればよいと考えたであろう。事態がいかに深刻かわかってきたときには、小鬼はすでにビンから飛び出していた」と、ミネソタ大学の伝染病専門家 Michael Osterholm は AP 通信に語った。

危機への対処についての過去の間違いが明るみに出るとつれて、世界の指導者、慈善団体、国連などの間に、現在の危機への対応の仕方に対する多くの不満が起こっている。

国境なき医師団の Christopher Stokes は、金曜日、エボラに襲われた地域に約束されたか送られた援助の多くは、この流行病にほとんど効力を持たなかったと話した。

彼はまた、国境なき医師団がいまだに、この病気をもつ人々の看護の大部分を担当しているのは「滑稽な」ことだと言った。ギニアでは、国境なき医師団が、利用できるエボラ病床 1000 のうちの 700 を運営している。

<http://rt.com/news/196268-five-things-know-ebola/>

エボラ対策として約束されているお金も、現実に不足している。9月に国連は、エボラ封じのための信託基金として 10 億ドルを設定したが、今のところコロンビアから 10 万ドルを受け取っただけである。しかし寄付者たちが別々に、他の (WHO 以外の) 国連機関へほとんど 4 億ドルを拠出している。

前国連事務総長コフィ・アナンは、国際共同体の反応に「ひどく失望している」と語った。

しかし、この巨大な国連機構 (WHO) が、ゆっくりと行動し始めている兆候はある。新しい機関である「国連エボラ緊急事態対応ミッション」(UNMEER) の最初の飛行機が、今

週、ギニアのエボラ感染地域へ到着した。ただ、彼らが運んだのは、ウィルスに対処するのに必要となるあらゆるものを収納するための、仮テント倉庫を建てるポールやキャンバスだけであった。

エボラ発生による死亡者数は、ギニア、リベリア、シエラ・レオネの、認定された 9,191 の症例のうち 4,546 になった、と WHO は金曜日に発表した。しかし隣接するセネガルでは、ウィルスの脅威を退ける熱心な処置がとられたこともあって、エボラの発生は見られていないと WHO は宣言している。